

令和2年10月1日

サイバーセキュリティ関連情報（10月号）

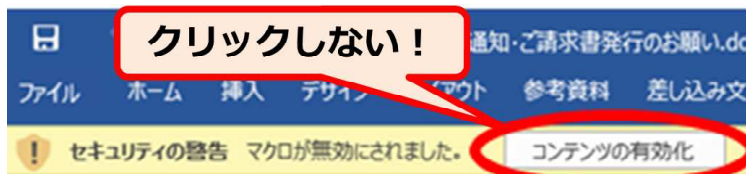
鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課

○ マルウェア「Emotet」国内で再び感染拡大！

マルウェア「Emotet(エモテット)」感染に関する相談が再び急増しているとして、IPAやJPCERT/CCなどが注意喚起を行っています。

Emotetは、メールに添付されたファイルまたは本文中のリンクからダウンロードされるファイルを実行し、マクロを有効化することで感染します。情報窃取だけでなく、窃取した情報を用いてスパムメールを送信し、更に感染拡大を試みる機能などを有するマルウェアです。2019年10月から国内でも感染事例が相次いでいましたが、2020年2月以降、観測がなされず動きが収まった状態でした。しかし、7月17日頃より、感染に繋がるメールが配布されていることを確認後、9月に入ってから、日本医師会をはじめ、理研香料ホールディングス、岩出建設株式会社などがEmotetに感染したことを公表しています。トレンドマイクロ社でも、同社を騙り不正プログラムが添付された不審メールが出回っているとして注意喚起を行っています。

取引先等から送信されたメールであったとしても、不自然な点があれば、添付ファイルを開いたり、リンク先をクリックしないで下さい。信頼できるものと判断できない限り、Word文書の「コンテンツの有効化」「編集を有効にする」ボタンをクリックしないよう引き続き注意しましょう。



JPCERT/CCでは、Emotet感染の有無を確認するツール「EmoCheck」を配布しています。
参考：JPCERT/CC <https://blogs.jpccert.or.jp/ja/2019/12/emotetfaq.html>

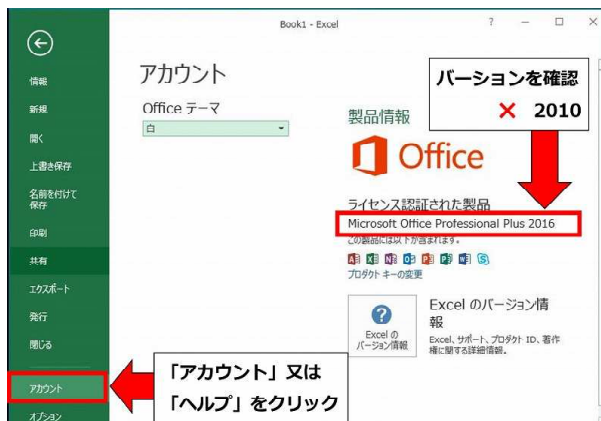
○ 「Office 2010」10月13日にサポート終了！

マイクロソフト社では、Word2010、Excel2010、PowerPoint2010などのアプリケーションをはじめとする「Office2010」のサポートが10月13日に終了することに伴い、サブスクリプションサービス「Microsoft365」の契約または製品版「Office2019」の購入による最新バージョンへの移行を呼びかけています。

※注意 最新バージョンには無償で移行することができません。

サポート終了後も使い続けることはできますが、セキュリティに関する更新プログラムなどが提供されなくなることから、マルウェア感染やフィッシング、情報漏えいなどのリスクが高まり、とても危険な状態となります。

今、使用しているバージョンをご確認の上、早めの対策を心掛けましょう。



※確認方法

Excel、WordなどのOfficeアプリケーションを起動し、「ファイル」→「ヘルプ」または「アカウント」

の順にクリックして製品情報を確認することができます。



参考：Microsoft <https://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/article-office2010-eos.aspx?activetab=office:primaryr13>